

環境特集

カーボンニュートラルって、ちょっと **楽しいかも**

# 芦屋から、未来にいいこと。



第4次環境計画をつくりました



## 芦屋市には環境の「これから」を考える計画があります。

この環境計画は、「緑ゆたかな美しいまちづくり条例」に基づいてつくられた、芦屋市の“環境の未来”を考えるための基本方針です。まち全体で、環境にやさしい取り組みを進めていくための道しるべとして位置づけられています。2025年(令和7年)から2034年(令和16年)までの10年間を見すえた、長期的な取り組みです。

## この計画は、つくって終わりではありません。

「計画をたてる」「やってみる」「振り返る」「よくするために計画を見直す」という流れ(PDCAサイクル)で、しっかりと進み具合を確認しながら進めていきます。

### 自然共生

あらゆる人(市民・事業者・団体・行政)が身近に自然を感じ、親しみをもって保全に関わる取り組みができるまちに



例えば・星空観察会  
・ホタル観察会

### 健康・景観

美しいまちの景観が大切にされていて、清潔で快適に暮らすことができるまち

### 学びと共創

### 資源循環

みんなが気軽に資源を循環していけるまち

例えば  
リユース・リサイクル・アップサイクル製品の購入等



### 脱炭素

ゼロカーボンシティを目指すまち

例えば  
・エコバックの利用  
・車を使わず徒歩



私たちはカーボンニュートラルサポーターです

## 芦屋のゼロカーボンに向けた一歩を、あなたから。

芦屋市ではカーボンニュートラルサポーターとして武庫川女子大学の学生達を任命し、カーボンニュートラルを分かりやすく発信してもらう取り組みをしています。

### 今ある市長の私服を「リユース」で着回し

難しく思われがちな「カーボンニュートラル」を自分ごととして考えてもらえるように企画を考えてもらいました。



### 着まわすアイテム

仕事の関係でスーツを着ることが多く、タンスに眠っていたジーンズ



### ゼロカーボンのためにどんなことをするの？

芦屋市では2050年ゼロカーボンの実現に向けて取り組んでいます。その中で、市民の方へ「無理せず・楽しみながら・取り入れる」ことが出来るカーボンニュートラルなライフスタイルの提案や啓発事業を検討しています。

### そもそもカーボンニュートラルって何？

「CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)を出す量」と「CO<sub>2</sub>を吸収したり減らす量」を同じにして、地球にとってプラスマイナスゼロにする考え方のこと。



市長の手持ちアイテムなどを使って、着回しを考えました。

### STYLE 1



図書館へ参考図書を探しに